

はぐくみの杜の詩

あの日、君と出会って、いくつもの時が流れた
何気ない、当たり前暮らしをいくつも重ねてきた
何度も小さな約束を大切に積み重ねることで
「信じる」ってこと伝えつづけてきた

届かない君への思いに唇を噛んだ夜もある
足りない愛を試され自分を見失った日もある
だけど 振り返るといつも誰かが見てくれてた
「がんばれ」って伝え続けてくれた

君の掌が少しずつ大きくなっていく 君の言葉が少しずつ増えていく
君の笑顔が少しずつ明るくなっていく 君の優しさに少しずつみんな気づいてく
だから、このうちで羽を休めなよ 柔らかな人の輪に包(くく)まれて

オレンジの地面を蹴って 自転車が走り抜けていく
夕暮れに染まるバスケットゴール
はずむ声とボールの音、帰りの合図、町のベル、食事を作る音と匂い
「ダイジョブ」って伝え続けていくよ

君の心が少しずつ柔らかくなっていく 君の自信が少しずつ増えていく
君の勇気が少しずつその胸に宿っていく 君が誰かに少しずつ上手に頼っていく
だから、このうちで休みなよ 和やかな人の輪に包まれて

人が人と生きていくことは傷つけあうこともあるけれど
だから僕ら許しあうことを 明日へとはぐくんでゆく
そのとき きっと そのとき きっと 前に進めるはず



ALL FOR CHILDREN



「尊ばれ、癒され、育まれる」



はぐくみの杜は、大人の
つながりで子どもを育みます。



はぐくみの杜には、6軒のおうちがあります。
ひとつのおうちには7人の子どもが生活できます。
木でできたあたたかで、アットホームな雰囲気です。
おうちの中には自分だけの部屋があります。
部屋で友達とカードゲームをしたりします。
ごはんはカウンターキッチンで作ります。
そして、大人と子どもでごはんを食べます。
困ったことがあったらいつでも相談できる大人がすぐそばにいます。
はぐくみの杜はそんな児童養護施設です。

～すべては子どもたちの笑顔のために～
「Natural Healing～自然たちのように」
水のように潤い 山のように佇み
太陽のように明るく 川のように流れ
空のように澄み 風のように撫で
鳥のように囁き 草花のように囲み
星のように輝き 海のように抱きしめ
空気のように関わる そんなふうでありたい

安心は大丈夫の積み重ね、信頼は小さな約束の積み重ね

HUG HEART SPIRIT

H＝ハウスワーク＝家庭的な環境で、
E＝エンパワーメントワーク＝育つ力を護り、
A＝アタッチメントワーク＝人に上手に頼りながら、
R＝レイシューワーク＝安心感を感じられるよう、
T＝チームワーク＝大人の関係性で育てます。

SPECIAL STANDARD

なにげない生活の営みを、たんと積み重ねていくこと、
そして子どもの喜びをともに喜び、子どもの苦しみをともに苦しみ、あたたかい声と、あたたかい瞳で子ども見つめ、できたことは褒め、間違ったらやり直すこと、そんなあたりまえの生活の中で、人にはいつか誰かを守る力が宿っていくのです。